

# 2017年度 事業報告書一式

2018年6月28日

さいたま市浦和区高砂2-3-10 黒澤ビル3階

特定非営利活動法人埼玉映画ネットワーク

代表者氏名 竹石 研二

電話番号 048-762-9407

## 2017年度事業報告書

### 1 事業の成果

#### 1) コミュニティシネマ事業

: 県内の各コミュニティにおいて、国内外の多様な映画作品の上映を定期的・恒常的に提供し、映画館及び映画上映施設の設立・運営等を実施するコミュニティシネマ事業。

##### ○彩の国シネマスタジオ（彩の国さいたま芸術劇場と埼玉会館での上映）

- ・定期的な上映会の実施：彩の国さいたま芸術劇場と埼玉会館（公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団）の協力のもと、月の上映を5日間まで延ばしてもらい、市民の映画鑑賞の機会をさらに広げることが出来ました。
- ・バリアフリー上映の実施：視覚障がい者向けの音声ガイド上映を行いました。
- ・アフタートークの実施：映画上映終了後に映画に関連したトークイベントを昨年に続いて実施しました。
- ・交流イベントの実施：上映作品について、スタッフと来場者で意見交換や交流をはかるイベント「シネスタカフェ」を実施しました。
- ・作品選定部会の定期開催：会員スタッフをメンバーとして、今後の作品選定や宣伝、ゲストなどのシネマスタジオ全体の計画を決め、実施していく会合を定期的に開催しています。

##### ○シネマスタジオおけがわ（さいたま文学館での上映）

- ・彩の国さいたま芸術劇場での実績を活かして、同じ埼玉県の施設である「さいたま文学館」（公益財団法人けやき文化財団）と共催で映画上映を9月と12月に実施をしました。
- ・生活協同組合さいたま高齢協の協力の下、地元の組合員にも上映会の認知を広めてきました。

#### 2) サポート事業

: 他団体による映画上映等に対する支援・育成を協働で推進していくサポート事業

##### ○蕨市民会館映画祭2017

: “人とまちがふれあう映画祭”をテーマに、蕨市民を中心とした実行委員会と蕨市民会館や、蕨市、

カルチャーショックわらび、生協パルシステム埼玉、NPO法人セカンドリーグ埼玉とともに実施した映画上映会。2014年から行い、第4回目の今回は『ベトナムの風に吹かれて』の上映と女優の草村礼子さんのトークを行い、当法人は映画・映写の手配やゲストへの出演オファーの協力と、市民の映画上映活動のノウハウを提供しました。

○公共ホールや他団体の上映会サポート

: 前年度に引き続き、他団体への上映サポートを実施しました。

**3) アカデミー事業**

: 映画等に関する学習・研究の機会と促進を行い、また児童・学生を対象とした映画の普及と映画・映像教育を行うことによって、映画上映・まちづくりの担い手の育成を目指すアカデミー事業。

○子ども向けワークショップ

・『ソング・オブ・ザ・シー 海のうた』 & 「映画に音や声をつけてみようワークショップ」

: 彩の国さいたま芸術劇場で、子どもたちに鑑賞するだけでなく、「音」と「声」に注目した映画体験をしてもらうために、実際の作品に音づけや声をのせるワークショップを実施しました。対象年齢は未就学児から小学生です。

・『ひつじのショーン バック・トゥ・ザ・ホーム』上映 & 「みる しる つたえるを楽しむ鑑賞ワークショップ」

: 彩の国さいたま芸術劇場で、こども映画教室の協力のもと、子どもたちに鑑賞するだけでなく、体験型のグループによるワークショップを通して作品を深く理解し、その面白さやナゾに探っていきます。対象年齢は小学生のみです。

**4) その他、目的を達するために必要な事業**

**2 事業の実施に関する事項 (2017年4月1日 ~ 2018年3月31日)**

**(1) 特定非営利活動に係る事業**

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)

<p>県内の各コミュニティにおいて、国内外の多様な映画作品の上映を定期的・恒常的に提供し、映画館及び映画上映施設の設立・運営等を実施するコミュニティシネマ事業。</p>	<p>彩の国シネマスタジオ：2005年4月より毎月、埼玉県芸術文化振興財団と協働で行っている映画上映会。また本年度から、桶川のさいたま文学館でけやき文化財団と協働で行っている。</p>	<p>毎月2～5日間</p>	<p>・彩の国さいたま芸術劇場 映像ホール ・埼玉会館 小ホール ・さいたま文学館文学ホール</p>	<p>毎回10名</p>	<p>県内・県外不特定多数</p>	<p>のべ11526名 8920</p>
<p>他団体による映画上映等に対する支援・育成を協働で推進していくサポート事業</p>	<p>公共文化施設主催の『映画会』のサポート</p>	<p>年内(別紙に記す)</p>	<p>埼玉県内・その他</p>	<p>2名</p>	<p>各回約500名</p>	<p>1263</p>
<p>映画等に関する学習・研究の機会と促進を行い、また児童・学生を対象とした映画の普及と映画・映像教育を行うことによって、映画上映・まちづくりの担い手の育成を目指すアカデミー事業。</p>	<p>『ソング・オブ・ザ・シー 海のうた』&amp;「映画に音や声をつけてみようワークショップ」</p>	<p>2017年11月3日(金・祝)</p>	<p>彩の国さいたま芸術劇場 映像ホール</p>	<p>毎回10名</p>	<p>県内・県外の小学生、未就学児</p>	<p>のべ15名※ワークショップ参加者 75</p>

	『ひつじのショ ーン バック・ト ウ・ザ・ホーム』 上映&「みるし る つたえるを楽 しむ鑑賞ワーク シヨップ」	2018年 1月14 日(日)	彩の国さい たま芸術劇 場 映像ホ ール	毎回10 名	県内・県 外の小 学	のべ18 名※ワ ークシ ヨップ 参加者	489
--	--	-----------------------	-------------------------------	-----------	------------------	----------------------------------	-----

別 紙

2017年度（彩の国）シネマスタジオ上映実施履歴

月	作 品 名	会 場	イ ベ ント
2017年 4月	砂の器	埼玉会館	トーク:山口果林(女優)
	イングリッド・バーグマン	彩の国さいたま芸術劇場	交流イベント「シネスタカ フェ」
	東京物語	埼玉会館	
5月	湯を沸かすほどの熱い愛	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:中野量太(監督)
	ニーゼと光のアトリエ	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:NPO あいアイ美術 館
	晩春／秋日和	埼玉会館	トーク:船橋淳(監督)
6月	永い言い訳	彩の国さいたま芸術劇場	
7月	ミス・シェパードをお手本に	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:氏家理恵(聖学院 大学教授)、交流イベント 「シネスタカフェ」
8月	優秀映画	彩の国さいたま芸術劇場	
	ヒトラーの忘れもの	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:芝健介(東京女子 大学名誉教授)
9月	麥秋	埼玉会館	

	人生フルーツ	彩の国さいたま芸術劇場	交流イベント 「シネスタカフェ」、音声ガイド(担当:檀鼓太郎)
	人生フルーツ	さいたま文学館(桶川)	
10月	お早よう	埼玉会館	
	未来よ こんにちは	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:結城秀勇(映画批評)
11月	ソング・オブ・ザ・シー 海のうた (吹替)	彩の国さいたま芸術劇場	ワークショップ
	ぼくと魔法の言葉たち	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:NPOおやじりんく
12月	しあわせな人生の選択	彩の国さいたま芸術劇場	
	湯を沸かすほどの熱い愛	さいたま文学館(桶川)	
	秋刀魚の味	埼玉会館	トーク:佐藤忠男(映画評論家)
2018年 1月	わすれな草	彩の国さいたま芸術劇場	トーク:渋谷哲也(東京国際大学教授/ドイツ映画研究者)
	日の名残り	埼玉会館	
	映画ひつじのショーン バック・トゥ・ザ・ホーム	彩の国さいたま芸術劇場	ワークショップ
	光をくれた人	彩の国さいたま芸術劇場	
	山猫	埼玉会館	
2月	静かなる情熱エミリー・ディキンソン	彩の国さいたま芸術劇場	トーク+登壇者との交流イベント:氏家理恵(聖学院大学教授)

3月	人生タクシー	彩の国さいたま芸術劇場	
	歓びのトスカーナ	彩の国さいたま芸術劇場	

別 紙

2017年度「サポート事業」上映実施履歴

月	作 品 名	主催団体	会場
2017年 4月	永い言い訳	デジタル SKIP ステーション	SKIP シティ映像ホール ル
6月	ベトナムの風に吹かれて	蕨市民会館映画祭実行委員会	蕨市民会館
7月	湯を沸かすほどの熱い愛	上尾に「まちの映画館」をつくる 会	上尾コミュニティセン ター
	海よりもまだ深く	ケイミックス	久喜総合文化会館
10月	祈りのちから	ロゴス点字図書館	中野 ZERO
2018年 2月	オケ老人！	ケイミックス	菖蒲文化会館
3月	しゃぼん玉	埼玉いのちの電話後援会	大宮ソニックシティ

# 2017年度活動計算書一式

## 1) 2018年度活動計算書【2018年4月1日～2019年3月31日】 (単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
個人会員受取会費	265,000		
個人賛助受取年会費	45,000		
団体会員受取会費	10,000	320,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	24,880	24,880	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	420,000	420,000	
4. 事業収益			
自主事業収益(入場料+回数券+ご案内ハガキ)	10,649,068		
サポート事業収入	1,760,052		
アカデミー事業収入	206,000		
物販売上	357,786	12,972,906	
5. その他収益			
受取利息	5		
雑収益	19,068	19,073	
経常収益計			13,756,859
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	4,009,157		
法定福利費	529,631		
人件費計	4,538,788		
(2) その他経費			
販売物仕入	257,226		
自主事業費	3,794,022		
サポート事業費	1,262,960		
アカデミー事業費	563,480		
旅費交通費	239,759		
広告宣伝費	277,279		
支払手数料(振込手数料、謝金)	198,027		
その他経費計	6,592,753		
事業費計		11,131,541	
2. 管理費			
その他経費			
消耗品費	370,537		
通信費	389,492		
地代家賃	360,000		
水道光熱費	12,000		
租税公課	393,186		
交際費	10,596		
会議費	17,087		
諸会費	70,000		
新聞図書費	9,237		
管理諸費	301,200		
研修費	87,704		
その他経費計	2,021,039		
管理費計		2,021,039	
経常費用計			13,152,580
当期経常増減額			604,279
<b>III 経常外収益</b>			
		0	
<b>IV 経常外費用</b>			
雑損失	66,317	66,317	
当期正味財産増減額			537,962
前期繰越正味財産額			△ 19,627,430
次期繰越正味財産額			△ 19,089,468

2) 貸借対照表【2018年3月31日現在】（単位：円）

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	1,662,775		
貯蔵品	11,202		
未収入金	0		
流動資産合計		1,673,977	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,673,977
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	500,000		
未払金	3,587,060		
未払費用	1,396,600		
預り金	25,400		
流動負債合計		5,509,060	
2. 固定負債			
長期借入金	15,254,385		
固定負債合計		15,254,385	
負債合計			20,763,445
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△ 19,627,430	
当期正味財産増減額		537,962	
正味財産合計			△ 19,089,468
負債及び正味財産合計			1,673,977

### 3) 財産目録【2018年3月31日現在】 (単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
手許現金	0		
埼玉りそな銀行 北浦和支店	1,276,991		
埼玉りそな銀行 県庁支店	300,000		
ゆうちょ銀行	85,784	1,662,775	
貯蔵品			
パンフレット他 在庫	11,202	11,202	
<b>流動資産合計</b>		<b>1,673,977</b>	
<b>2. 固定資産</b>			
<b>固定資産合計</b>	0	0	
<b>資産合計</b>			<b>1,673,977</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
短期借入金			
1	50,000		
2	200,000		
3	250,000	500,000	
未払金			
(有)鈴木映画	1,304,640		
配給会社12社	1,726,690		
その他 14件	555,730	3,587,060	
未払費用			
事務局専従人件費	1,396,600	1,396,600	
預り金			
源泉所得税	25,400		
<b>流動負債合計</b>		<b>5,509,060</b>	
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金			
1	8,076,280		
2	4,190,000		
3	1,000,000		
4	760,490		
5	608,875		
6	290,000		
7	168,740		
8	70,000		
9	30,000		
10	30,000		
11	10,000		
12	20,000		
<b>固定負債合計</b>		<b>15,254,385</b>	
<b>負債合計</b>			<b>20,763,445</b>
<b>正味財産</b>			<b>△ 19,089,468</b>

#### 4) 計算書類の注記

##### 1. 重要な会計方針

活動計算書の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっ  
ています。

- ・消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

- ・固定資産の減価償却方法  
.....
- ・施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
.....
- ・ボランティアによる役務の提供  
.....
- ・引当金の計上基準  
.....